

TUTTI

#WITHコロナ時代

DONA NOBIS PACEM 2020 VOL4



Photo by Tomoko Takahara
(元住吉駅前 プレーメン音楽隊)

委員会より団員の皆様へご報告

ようやく全都道県で緊急事態宣言が解除になりました。コロナの時代に合唱とどう向き合っていけるのか、まだ先行きが不透明ですね。先日は練習再開に関するアンケートへのご協力をありがとうございました。

また、5月23日（土）夕刻に、オンライン茶話会第2弾をLINEで行いました。

Tutti vol4では、アンケートの集計結果と、LINE茶話会の模様をご報告いたします。

❖ 練習再開に関するアンケート集計結果

アンケート集計結果（回答数31名）						
1	パートは？	ソプラノ	アルト	テノール	ベース	計
		12	13	4	2	31
2	お住いの地域？	東京都	神奈川県	埼玉県	千葉県	計
		13	7	4	3	31
		茨城県	長野県	岐阜県		
		2	1	1		

	参加する	当面は参加できない		計
3 緊急事態宣言解除を受けて、すぐに練習日程にあるとおりの練習を再開した場合、参加されますか？	16	15		31
4 「参加できない」理由と、どういう状況になったら参加可能になるか	<ul style="list-style-type: none"> ■ 直ぐに全体練習というのは不安がある。秋ぐらいから？ ■ 職場独自の緊急事態対応の解除を待ちます。虚弱高齢者に関する職業です。 ■ 早く再開したいのは山々ですが、せいては事を仕損じるともいいます。ドイツのサッカーがまずプロから始まったのは、そういう職業的に必要な人達の活動がモデルケースになるということなのかと思って見ていました。他国や他の地方での取り組みとその結果の様子を見て、より良い方法を自信を持って導入できるのが良いと思います。 ■ 私が感染してしまった場合、学校が休校になり児童500人と保護者に迷惑をかけることになってしまう。公務員が感染すると、報道もされるし、地域や性別・年代まで公表される。きっと東京へ合唱で行ったことも。不要不急のことで東京都へ行ってはならないと、職場でも禁止されています。 ■ 職業上、万が一でも感染した場合かなり広範囲で周囲の方々に影響が出てしまうため、もう少し様子を見たい。 ■ 緊急事態宣言以前から合唱練習参加を主人に反対されていました。(私も主人も重症化リスクは普通より高いかもしれないという事情があります。)解除後しばらく様子を見させていただいて、感染者が再び増加しなければ参加できるかと思いますが、明確な条件を示すのは難しいです。申し訳ありません。でも気持ちは一日も早く皆さんと一緒に歌いたいです！ ■ 緊急事態宣言が解除されても、合唱は、いわゆる3密と言われる状況を避けることは難しく、従来通りの練習は正直、不安が拭えません。パート練習からと言う方法もあるかと思いますが練習に行く為に、長時間電車に乗ることにも不安があります。解除後の様子を少し見て、ある程度安心感を持てるようになってからの参加になると思います。 ■ 緊急事態宣言の解除のステップ0～3では合唱練習の安心は確保できないからです。合唱練習は社会活動の中ではかなり感染リスクが高い状態です。合唱練習は多くの息を吐き、声を出し、飛沫を大量に吐き出すといった非常に特殊な環境で、合唱界、医療研究者の中でも合唱練習の危険性はたくさん論じられています。万が一合唱練習内でクラスターを発生させてしまった場合、我々だけが非難を受けるのではなく、合唱という行為全体が危険な活動と認識され、合唱界全体に大変な迷惑をかけます。感染の危険性がある中で、1～3ステップのどこかでの練習再開は行うべきではないと考えます ■ 当面かどうか？職場で、職場外含めた活動の制限指示が出ています。これがOKとなったら参加。 ■ 義母を病院に連れて行ったりしないといけないので家族の理解が得られれば…。一昨年前皆で予防接種をしたのかかわらずインフルエンザを移してしまい義母が生きるの死ぬので3ヶ月も入院させてしまった経緯があり…。 			

		<ul style="list-style-type: none"> ■ 今、挙げられている感染者数は、PCR検査で陽性となった人で、症状がない感染者や、症状が軽微でPCR検査を受けていない人の数は含まれていないように感じます。従って、政府、東京都のいずれも、正確な感染状況を把握しないまま、宣言解除ありきと前のめりに施策を進めようとしているように思います。合唱の練習は、いずれかの人が感染していた場合、他の人が感染する危険性が高いと思いますので、政府、東京都の決定後1ヶ月程度は様子を見ます。 ■ 感染した場合最悪の場合は年代、性別、職種を公開される上で感染経緯を職場のホームページ上に掲載され、プレス発表される可能性がある。※実際に現時点の感染者は公表されている。 				
5	パート毎の練習から練習開始する案についてどう思いますか？	パート別練習形式からのスタートに賛成する	全体練習形式でのスタートがよい	計		
		25	6	31		
6	「パート別練習形式に賛成」と回答の方へ、緊急事態宣言解除を受けて、すぐに練習を再開した場合、参加されますか？	参加する	当面は参加できない	計		
		15	10	25		
7	パート別練習形式の場合、より会場費の安い目黒区の施設利用も考えており、日程も従来の第2、第4土曜日以外になる可能性があります。日程が変わっても参加できますか？	参加しにくい	日程によるが土曜日ならばよい	土曜日、日曜日のいずれも参加可能	その他	計
		1	6	11	7	25
		<ul style="list-style-type: none"> ■ 日程によりますが、土日どちらでも大丈夫です。 ■ 昼間なら可能かもしれません…。 ■ 当面参加を考えていない ■ 合わせます 				
8	練習時間が通常より短くなることを考慮し、団費徴収については柔軟に対応したいと思います。以下のうちどれが良いと思いますか？	パート別練習期間中は団費を4,000円とし、休団者以外の全団員から徴収	団の財政状況を考え、これまでどおり5,000円を休団者以外の全団員から徴収	会場費と先生方への謝礼は参加者のみが負担する	その他	計
		7	11	2	5	25
		<ul style="list-style-type: none"> ■ 開催頻度による。 ■ 練習の謝礼については3番目で、団費も若干集めるのでしょうか ■ 原則は休団者以外の団員全体で負担する。参加者のみの負担は行うべきではない。 ■ 指導者への謝礼の問題がクリアできれば、4000円でも良いと思う。パート練習でも、最初は金井先生だけ、翌月は前川先生付きの方が良いようであればそれも有り。で検討いただければと思う。 ■ パート別練習が自主練習なのか公式練習なのかで考えたい 				

9	<p>その他練習再開についてのご意見、ご希望</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ 他の合唱団の活動も参考にしながら、練習再開は慎重に行うのが望ましい。TIVEは重症化リスクの高そうな団員もいる、感染リスクがあってはならない。 ■ 【例2】パート別練習形式が良いと思う ■ 設問4の、より良い方法の中に、パート練習から入るという方法もあるかなあ、と思っています。 ■ 各団員必ず1m以上の間隔を空ける（配置を工夫する）、休憩を通常より多くとり換気する、歌う時以外はマスク着用、咳が出る時や風邪気味の時は参加を控える ■ 練習再開には前向きですが、やっぱり合唱という特性上宣言解除後すぐに再開は難しいとも思います。特にTIVEは高齢の方が多いため心配です。。場所の予約がとれ始めたら再開とか、なるべく距離を空けて歌うとか、何かしらできる方法はあると思います！ ■ 学校が混乱しているので、しばらく休団せざるを得ないとおもいます。申し訳ありません。練習再開したら、休団扱いでお願いしたいです。 ■ シフトの都合で、第4土曜日しか参加できませんが、練習再開かつパート練習適切だと思っています。少しでもブランクを取り戻し、歌える状態を作っていく必要があると思います。場所は公共の交通機関で移動可能な場所ならどこでもかまいません。最大限の予防をしながらベターな練習ができればいいのではと考えます。 ■ 6月から再開するのであれば、マスクかフェイスガードを付けて練習することも良いのではないのでしょうか。 ■ 運営委員の皆様、TIVE復活のため色々案を考えて下さり、ありがとうございます。練習形式は例1を希望します。 ■ 再開して練習にすぐにでも参加したいが、そうもいかない。でもいつか行ける、戻れる場所、仲間が待っていると思うだけで励みになるので、8番のような意見を出させていただきました。 ■ アルトも2つに分けると全部で5パートになり、案2ではひと月の中で練習が1回も無いパートが生じてしまうから、案2はあまり良くないね。案1と案3も月3回以上やらないとひと月の中で全パートが実施できないね。 ■ 東京都の提示するステップ3以降で、ソーシャルディスタンス2m＋換気が実現できる環境を作れることが出来れば、再開を検討する。TIVEは2Wに一回の練習なので、誰かの感染が分かっても次の練習には発症していない人は集まることが出来る。 ■ 3密回避のため、みどりコミュニティ以外では狭すぎて避けるべき。大森は天井も高くスペースあるが、換気に問題。みどりは30分練習、15分休憩し換気、を繰り返す。 ■ 都の緊急事態宣言解除が5/25です。合唱練習はステップ1です。6月からTIVEで確保済みの多目的ホールの広い会場で第2第4土曜日で練習したいと思います。 ■ なるべく早くに参加できたらよいのですがご迷惑をおかけして申し訳ありません…。お月謝はお支払い致します。 ■ 3密を避け、マスク着用で練習再開でしょうか？ ■ できるだけ本来の練習日程に近づけるべく参加のチャンスが多いほうがいい。会場条件満たされるなら、バラバラより月2回は皆と顔合わせたい。
---	----------------------------	--

9	<p>その他練習再開についてのご意見、ご希望</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ 1回の練習を1hで全パートで、練習日の回数を増やして、参加の可能性を探る。又は、1回2コマ。出欠リサーチをして、出席率の高いパートで実施。ただし、全パートが最低1回は実施。男性は人数少なく、遠距離者の殿村さん、奥村さん、岩城さんがいらっしゃるのので、この3方が揃う日は、その日は男性のみでも良いかと思う。緑の多目的ホールは、スペースは安心でも料金高いので目黒区の施設でもOKです。目黒区の両施設は、面積は大体同じ。ここで10人弱だったら、良さそうでしょうか。それでも、空調がどうかになります。目黒区は、部屋ごとに空調調節できなかったの…先生が、団員と向き合うことになると、やはりリスク高くなり心配。並び方も真正面にならないようにするとか、工夫も必要では ■ 人数が少なければ少ないなりに中身の濃い練習を期待できるので、パート練習の場合は参加者のみの負担でよいのではと書いております。 ■ お世話になってる先生方のためにも練習再開できればと思います。なので、金井先生だけでなく発声主体で広瀬先生、音とり主体で前川先生にお願いするのもありかと思えます。それから練習参加頻度は少なくなりますが発声主体なら5人くらいのグループレッスンがいいのではないかと思います。それから今後TIVEの拠点が目黒に移ること、通常練習にパー練が入ることには大反対です。いつになるかはわからないけどもいずれはもとに戻る、ということでお願いしたいです。 ■ 練習はマスク着用ですか？無しの場合、先生への飛散を懸念しますので、御対応をお願いします。時短となりますので大変とは思いますが、事前に細かくご指示いただくとあーでもないこーでもないという時間が少なくなると思います。
---	----------------------------	---

パート別練習形式案

Sop1・Sop2・Alt・男声などのパートに分けて練習

<練習前>

13:00～13:20：換気、鍵盤・椅子・ドアノブ等気になる部分消毒

【例1】 練習開催2～4回/月。1日2パート。団員は月1～2回練習参加

13:30～15:00：1パート(金井先生) ～15:20：換気、入替 ～16:50：1パート(金井先生)

【例2】 練習開催4回/月。1回1パート。団員月1回練習参加

13:20～14:20：広瀬先生の発声+パート練習 ～14:30：休憩・換気 ～16:50：金井先生のパート練習

【例3】 練習開催月2～4回

13:30～15:00：1パート(広瀬先生) ～15:20：換気、入替 ～16:50：1パート(金井先生)

5月某日 金井先生から委員に宛てられたメッセージを先生の許可をいただいて掲載いたします

3月末から4月初旬にかけて日本国内では岐阜と愛知、世界では3月初旬オランダのアムステルダム混声合唱団で集団感染が発生しました。それ以後世界中で合唱団の活動は感染のリスクが高いと名指しされています。

TIVEに於いて私も“全員で顔を合わせ練習再開の喜びを分かち合いながら”練習をスタートしたいです。

しかし、新型コロナウイルスは終息した訳ではないので不安を抱く団員もいるとも考えます。恐怖を抱く人に対して「大丈夫です」との返事は何の慰めにもなりません、このような時にこそ全ての団員の心に寄り添いながら進めて行くのが大切です。模索の結果、3蜜を避け、小人数(パー練)からのスタートが現状に即すのではと。

しかし何事も決定権は団員にありますので、団員の気持ちや意志を優先し大切にしたいですので、まずはアンケート等でリサーチし、団員の希望に添える今後の在り方考えましょう。

文字=メールだけで無く、こんな時こそ zoomやLINE の活用は団員の意見交換やリサーチに有益だと思いますが、、先ずはパート毎、そして全体へと。。。。

◆LINE茶話会のご報告

過日のZoomによるオンライン体験会に続きまして5/23にはLINEグループビデオ通話を利用したオンライン茶話会を開催し、18名の方がご参加くださいました。初参加のメンバーも何人かおり、しばし再会の喜びを分かち合いました。

今回は間に休憩を入れながら20分ずつ3コマに分けて実施しました。

主催者も参加者も、何度か練習することで、良いコンディションで運用できるようになることは確かです。LINEもZoomも何度かの練習続けたいですね。

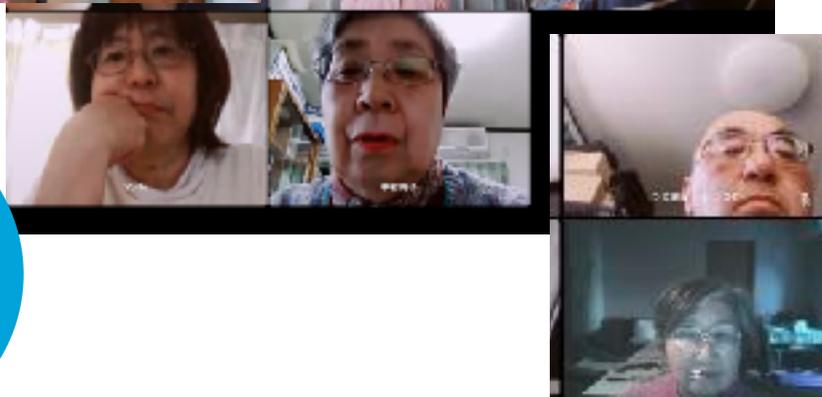
➡ 1コマ目 練習再開について意見交換会

先に配信したアンケートの回答が集まりつつあり、委員会提案のパート別練習形式による練習再開に多くの団員から賛同を得ている旨を報告し、具体的なスケジュールについて意見交換を行いました。遠距離団員からは月1回長時間練習がよい、他の団員からは短い練習時間でも複数回練習の機会があった方がよいなどの意見がありました。アンケート結果をもとに委員会にて具体的な練習計画を練り、後日提示させていただきます。



マスク姿やロバ、ネコ耳など色々変身可能
花火も打ち上げてましたね

iPadでは一画面に9人が映し出されました。
スマホの方は6人表示のようです。
画面を切り替えて別のメンバーのお顔もチェック♪



❖ 2コマ目 口短調聴き比べ

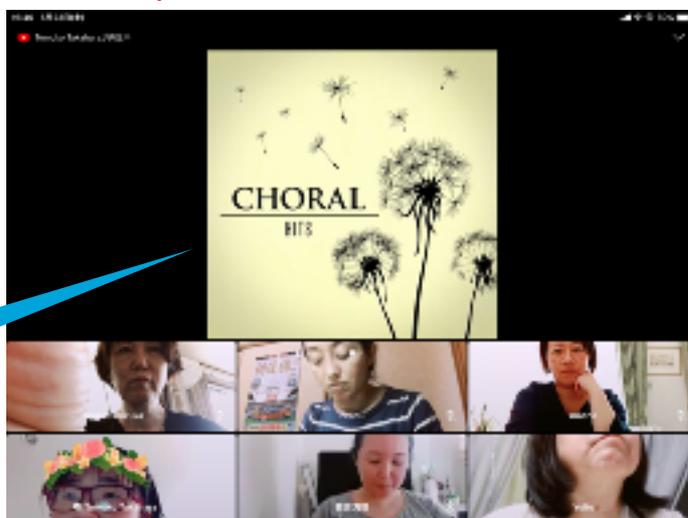
参加者全員で4つの団体（主催者が事前に選定）の演奏、冒頭の4小節と少しを聴き比べ。

- ❖ Masaaki Suzuki & Bach Collegium Japan
Mass in B Minor, BWV 232: I. Kyrie: Kyrie eleison
- ・ Choral hits (Released on: 2019-04-12)

Ensemble: Bach Collegium Japan
Conductor: Masaaki Suzuki
Composer: Johann Sebastian Bach

<https://youtu.be/arnbh2KnDFA>

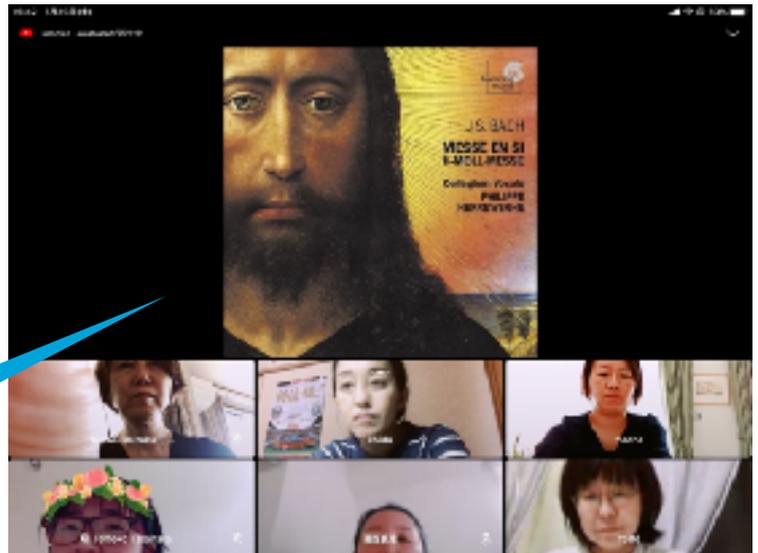
こんな風に画面にYoutubeの動画が現れ、一緒に鑑賞できます。



❖ Collegium Vocale Gent · Philippe Herreweghe4) © harmonia mundi
Released on: 2007-07-31

Artist: Collegium Vocale Gent
Choir: Collegium Vocale Gent
Artist: Philippe Herreweghe
Conductor: Philippe Herreweghe

<https://youtu.be/TMCpjUg411s>

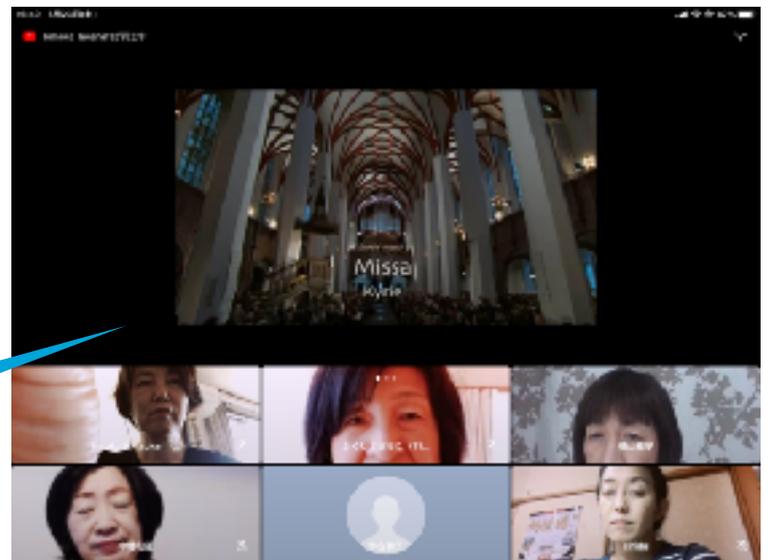


参加者が多い場合には
みんなのマイクをミュートにして聞
いた方が良さそうです。
ミュートにするにも一苦労！

❖ Herbert Blomstedt, Gewandhausorchester & Kammerchor Leipzig
Mass in B Minor, BWV 232:

Ruth Ziesak, soprano
Anna Larsson, alto
Christoph Genz, tenor
Dietrich Henschel, bass

<https://youtu.be/mt2omKN2cVg>



憧れのトーマス教会（ライブ
ツイッヒ）での演奏映像です。

- ❖ Ensemble L'Harmonie des saisons : recorded on 33 cellphones.
Bach : B Minor Mass : Kyrie 1

<https://youtu.be/okz1xb1dcKw>

STAY HOME中に録音。
YouTubeにアップされた
ものがありました。



参加者からの声

- ♪ こんなに簡単に皆で同じ音楽や動画を同時に視聴できて驚いた。
- ♪ いろいろ聴けてよかった。

ただし、ほとんど聞こえない参加者があったが、ちょっとした操作で改善できそう。
これは、個別に操作確認して、次の機会に備えたい。

➡ 3コマ目 ビデオ通話でリズム読みに挑戦

曲は当日直前のLINE人気投票をおこなった結果

- | | |
|-------------------|----|
| ①Gloria | 4票 |
| ②Sanctus | 6票 |
| ③Dona nobis pacem | 2票 |

人気の**Sanctus**でリズム読みしました

<音源情報> Bach: Mass in B minor - Herreweghe <バロックピッチ>

- ❖ Gloria in excelsis Deo - Et in terra pax - <https://youtu.be/p16wOPrX7Rk>
- ❖ Sanctus - Pleni sunt coeli - Herreweghe <https://youtu.be/MKSepgvTxfM>
- ❖ Dona nobis pacem - Herreweghe https://youtu.be/1nzF-_PNVuk

高原さんのpcから流した音楽を聴きながら画面には参加者の顔が映る状態で、各人の声は入らないようにマイクはミュート。



参加者からの声

- ♪ 久しぶりに楽譜を開いた。
- ♪ みんなと一緒にやるからこそ満足と安心を感じた。
- ♪ 楽しかった。
- ♪ 自分や他人の口の動きをチェックできる。などのうれしい感想。



一方ではLINE操作に慣れてないための課題。通信環境な課題もあがりました。

- ♪ マイクのミュートが出来なかった。
- ♪ LINEのビデオ通話に参加するのに手間どった。
- ♪ 音が途切れたり、ノイズが入るため音声が届きにくい
- ♪ スマホで20分以上の多人数のビデオ通話は機体にかかる負荷を軽くする工夫が必要、機体が熱くなり故障しかねない。

📷 「私の街の自慢の風景」

まだまだ遠出は不安。バーチャルツアーを皆で楽しんでみませんか。お住いの街の印象に残った景色、季節を感じる一コマ、お家のペットやお花の写真、昔行ってよかったところの写真など、募集してます。



💡 Tutti掲載記事、オンライン企画のご希望等の募集

- * 今後も記事が集まりましたら、Tutti - dona nobis pacem 続編を随時お届けできればと思います。私の街の自慢の風景のほかにも、団員の皆さまの近況報告（一度ならず二度、三度と近況お寄せください）、ご自宅での練習方法のアイデア、オススメの音楽、映画、本、料理、運動方法、オススメの免疫力アップ方法など、個人からでも支援チームからでも、ぜひぜひお寄せくださいね。お待ちしております。

送付先 石塚 (qno1hiroko@gmail.com)

- * Tuttiアーカイブは以下からアクセス可能です。Googleアカウントをお持ちでない方は、以下のIDとパスワードをご利用ください。

https://drive.google.com/drive/folders/1PLkJGoMLH9UQBOYkf2_fRSi02K4s9SRa

・アカウント：tive.tutti@gmail.com

パスワード：tive1999

- * ZoomやLINEを使って「リズム読み」や「鑑賞会」をまたやってみたい、みんなの顔が見たいからオンライン飲み会を企画して欲しい、他のアプリケーションでオンライン体験会をやって欲しいなどなどありましたら、お気軽に委員まで。

💡 今後の練習予定

須藤委員からの全体メールまたはTIVEホームページにてお知らせ致します。

<http://www7b.biglobe.ne.jp/~tive/>



TIVE Dairy

2017ウィーン



2012ウィーン

一日も早く
世界の平和と
日常が戻りますように
国内演奏会 そして
海外演奏会の日を
夢見ながら…

金井先生指揮によるオーストリア、イタリア、オランダ等への海外演奏会には、TIVEからもこれまでに多くの有志メンバーが参加してきました。